

「2008年度 第1回 理事会・評議員会」開催報告

2008年6月17日(火)午後4時から東京都生協連会館において「2008年度 第1回理事会・評議員会」が開催されました。

理事会・評議員会の審議事項は以下のとおりです。全議案とも満場一致で提案どおり承認されました。今回、評議員会では3名の評議員の辞任を受けて新任評議員2名の選任を行い、理事会では新任理事2名を選任しました。さらに、常任理事会の設置にともない、理事2名を常任理事に互選しました。議案終了後、事務局から一般研究助成事業その他の2008年度事業の進捗状況について説明を行いました。

< 審議事項 >

第1号議案 2007年度事業報告承認の件

以下の事業報告を承認した。

・研究所のあり方に関する検討

「(財)消費生活研究所のあり方検討会」を設置し、検討を重ねてきた。2007年度第2回役員会で「第1次報告」として中期事業計画を提案し承認されている。さらに、第3号議案にあるように、第2次報告を今役員会に提案しているところである。

・寄付行為に基づく事業計画

1. 調査研究事業

「自治体ベンチマーク検討会」を設置し、その成果を「都内基礎自治体データブック」として公表した。

まちづくり政策研究会が提案した「(仮称)まちづくりセミナー」の検討と具体化に向けての準備を行った。

環境事業支援政策研究会の「環境事業支援政策研究会報告書」を発行した。

2. 文献・資料の収集展示、情報誌及び専門書などの編集発行

研究誌の発行準備として、『消費研 News』の増刊号『まちと暮らし』の発行した。テーマは「消費生活の地域的展開を考える」とした。

独自のドメインを取得し、ホームページを大幅に改定した。

URL : <http://www.shouhiseikatsu.or.jp>

『消費研 News』を6回発行した。

上記調査研究事業に即した文献・資料の収集を行った。

3. 講座・講演・相談の開催運営

「災害ボランティア・リーダー養成講座」を開講した。(東京都生協連受託)【54名受講】

東京外国語大学生協寄附講座の企画を受託した。【100名受講】

・他の生協研究所、消費者団体、NPOとの協力、連携

生協総研主催の研究所全国交流集会に参加した。

東京消費者月間実行委員会へ実行委員として参加した。

・消費生活研究所の運営と体制

理事会・評議員会を2回、監事会を1回開催した。

事務局長の交代にともない執行態勢が変わった。

第2号議案 2007年度収支決算承認の件

事務局から上記決算の報告があり、あわせて監事から監査報告があった後に、承認した。

第3号議案 消費生活研究所のあり方検討会第2次報告承認の件

2010年事業年度終了時点で公益法人への要件を満たすよう準備する。

上記の方向性にそって、2008年度第2回役員会（2009年3月予定）で定款への変更、新理事・評議員体制移行への諸準備を行う。

第1号、2、3号議案は理事会・評議員会とも同議案。

理事会第4号議案 評議員補充選任の件

評議員の辞任に伴い、下記のように選任を行った（敬称略）

辞任した評議員 所属、役職名は辞任時

神田敏子（全国消費者団体連絡会 事務局長） 来海美津夫（中央労働金庫 生協部長）

西田 穰（株式会社 地域計画研究所 代表取締役）

選任された評議員

阿南 久（全国消費者団体連絡会 事務局長） 加藤登（中央労働金庫 生協部長）

評議員会第4号議案 理事選任の件

新たに以下の2名の理事を選出した（敬称略）

西田 穰、竹内誠（東京都生活協同組合連合会事務局長）

理事会第5号議案 常任理事互選の件

次の2名の理事を常任理事に互選した（敬称略） 西田 穰、竹内誠

なお、補充された評議員・理事の任期は2009年6月24日までとする。



特集

変貌する消費生活と消費者問題のいま

『まちと暮らし』第1号を発行しました。

送料 ￥300で頒布いたします。

03(3383)8292

河合まで